

泉佐野市幼稚園・小学校・中学校キャリア教育研修会にてNTT西日本・國本氏が講演

本協議会は、泉佐野市教育委員会からの要請を受け、11月29日(木)午後、泉佐野市役所にて開催された「泉佐野市幼稚園・小学校・中学校キャリア教育研修会」で情熱教室(出前授業)を行った。泉佐野市内の幼稚園、小学校、中学校のキャリア教育担当の先生方18名が参加した。

冒頭、本協議会代表事務局の(公財)関西生産性本部の小宅(わか)理事 事務局長が、協議会の設立経緯、活動のねらい、活動内容などについて説明し、情熱教室の積極的な利用を薦めた。

次に、今回の講師をお願いした 西日本電信電話(株)人事部労務部門法規担当課長の國本裕久 氏から「今、求められる人物像について～学校教育と企業が求める就労意識のギャップ～」をテーマにお話しいただいた。國本氏は、学生の就職意識と企業が実際に求める人材像にはギャップがあること、日本の学生とアメリカの学生には大学入学の目的、就職意識、転職意識に大きな差があること、大学教育の現状と課題、NTT西日本の人材育成の取り組みなどについて講演した。出席者からは、「世の中で役に立とうという意識や自主性・判断力を育てる人間教育が今後ますます重要になると感じた」、「子供たちと関わるのは一瞬だが、長期的な目を持って関わることで子供たちの人生における土台を作っていきたい」、「自分は何になりたいのかという目的意識を持った子供を育成することを意識して子供たちに接していきたい」などの感想が多く寄せられ、有意義な情熱教室になった。

(講演の様子)

